

1号機PCVガス管理システム核種分析装置(A) 機器異常発生について

2017年2月23日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. 事象概要

TEPCO

■ 発生事象

1号機PCVガス管理システム核種分析装置(A)系において、機器異常が発生し監視不能と判断した。
なお、実施計画で定める臨界監視は(B)系で継続できていた。

■ 発生日時

平成29年02月10日(金)

- ・06:26 「核種分析装置盤(A)機器異常」警報発生

核種分析装置(B)系については、異常がなく監視継続中であることを確認

【現場確認の結果、冷却装置の機能低下による機器異常が発生したと推定。

以降、定められた対応手順に則りシステム復旧操作に移行】

- ・10:00~10:07 (A)系冷却装置電源OFF及び(A)系核種分析装置停止

平成29年02月11日(土)

- ・10:49 冷却装置の再冷却操作(電源ON)を実施

平成29年02月12日(日)

- ・8:40頃 核種分析装置(A)の再起動操作を実施
- ・9:42 核種分析装置(A)のパラメータ妥当性確認及び警報の復帰確認
「核種分析装置(A)系の監視状態復帰と判断」

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

■ 推定原因

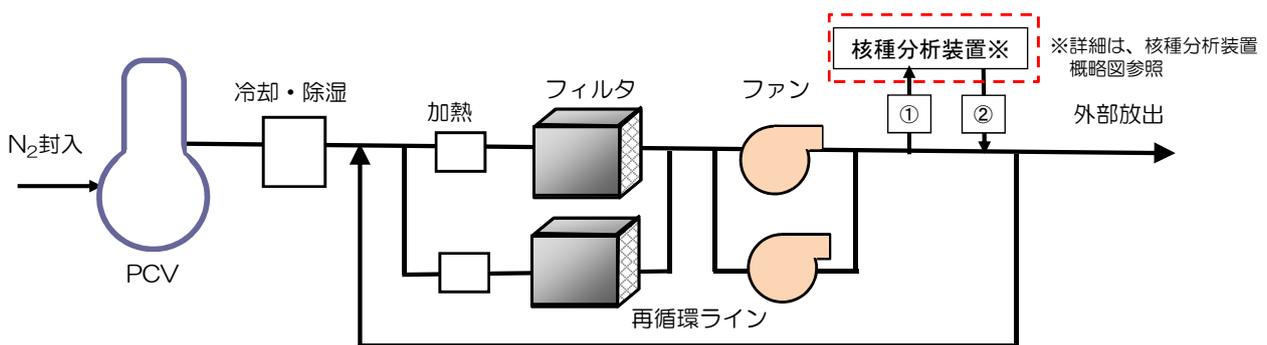
核種分析装置（A）検出器の冷却装置において、冷媒中の不純物が凍結したことによる詰まりが発生し、冷却機能が低下し、検出器保護のため機器異常が発生し監視不能に至ったと推定。

■ 今後の対応

当該事象が発生した場合は、今回同様に定められた対応手順に則り、速やかに復旧操作を行う。
また、冷却装置の不純物が凍結したことによる詰まりが原因と考えられることから、抜本対策を検討中。

3. 系統概略図

PCVガス管理システム概略系統図



核種分析装置概略図

